

<b>2015-A</b>			
<b>国際機関名 (英語略称)</b>	欧州安全保障協力機構(OSCE)		
<b>英文名称</b>	Organization for Security and Co-operation in Europe		
<b>種 別</b>	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 <b>その他</b>
<b>【所管官庁担当局課・室名】</b> 外務省欧州局政策課			
<b>【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】</b>			
OSCEは、57カ国が加盟し、我が国を含む11カ国のパートナー国を有する世界最大の地域安全保障機構であり、オーストリアのウィーンに本部を置いて活動している。OSCEは、政治軍事面においては加盟国の査察等を実施すると共に、経済・環境及び人権民主主義面においても加盟国(パートナー国を含む。)においてアフガニスタン国境管理プロジェクト、選挙監視による民主化支援、ウクライナ情勢への対応として特別監視団を派遣する等、我が国を含む国際社会から高く評価されている。			
<b>【当該国際機関の財政(2015年予算)】(千ユーロ)</b>			出典:【注1】
当該年度の総収入額: 166,605			
当該年度の総支出額: 143,185			
次年度への繰越額: 23,520			
会計検査機関名: OSCE外部会計検査員 (現在の構成員の出身国: ウクライナ )			
<b>【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】</b>			出典:【注1】
	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%) (注)
1位	EU	4,000	16
2位	ドイツ	3,581	14
3位	米国	2,747	11
4位	オランダ	2,695	11
5位	日本	2,258	9
<b>【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】</b>			【注2】
	国 名	金額(千単位・通貨)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
<b>【当該国際機関で働く邦人職員】</b>			
邦人職員数	1 人	当該機関全体の職員数	2,537 人
うち幹部以上	うち 0 人	及び邦人職員が占める率	0.03 %
<b>【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】</b>			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
<b>【注: 当該国際機関の会計年度】</b>			
当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱い等については暦年となっている。			
<b>【注1】OSCE年次報告書による。</b>			
<b>【注2】日本はパートナー国であるため、分担金・義務的拠出金は拠出しておらず、拠出国等に関する情報は入手していない。</b>			